

◎社会科の入試問題について

①は地理分野、②は歴史分野、③は公民分野を中心に出题しており、各大問 25 点ずつの配点としています。1～2 行の文章で答える記述問題では、部分点を設けています。

① (地理分野中心)

問1 正解は「札幌(市)」です。漢字指定の問題ですので、正しい漢字での解答のみ正解とします。

問2 政令指定都市ではないのは、Dの「高松市」とFの「那覇市」です。正解はD・Fです。政令指定都市とは、人口50万人以上の市のうち政令で指定された市であり、現在は20市が指定されています。

問3 (イ)には「石狩」、(ウ)には「客土」がそれぞれあてはまります。漢字指定の問題ですので、正しい漢字での解答のみ正解とします。

問4 (1) 正解は「抑制栽培」です。漢字指定の問題ですので、正しい漢字での解答のみ正解とします。

(2) 抑制栽培における生産者側の利点は、生産時期が他の産地とずれているため、高い価格で販売することができ、収益が大きくなることです。このような内容であれば正解です。

問5 正解は「関東ローム」です。「関東ローム層」や「ローム」も正解とします。

問6 ①は「モーダルシフト」ではなく、パークアンドライドについて述べています。モーダルシフトとは③の文で述べている取り組みのことを指します。②と③はどちらも正しい文です。したがって、正解はEです。

問7 (1) ①はオーストラリアの割合が突出して高いことから「石炭」、②はサウジアラビアなど中東の産油国が並んでいることから「原油」、③は「液化天然ガス」であると判断できます。正解はDです。

(2) 正解はBです。現在の日本では、少子高齢化や景気回復により、人手不足が深刻な問題となっているため、外国人労働者の受け入れを拡大しており、中華人民共和国や東南アジアからの労働者が増えています。

② (歴史分野中心)

問1 正解はDです。Dは壬申の乱のことであり、7世紀の出来事です。

問2 【史料】より、大王は、自分と中国の皇帝を「天子」と表現したことがわかります。両者に同じ呼称を用いていることから、対等な関係を主張していると考えられています。よって、「大王は「天子」と称していることから、中国の皇帝と対等であるという外交姿勢に変化したと考えられている。」といった内容であれば正解です。

- 問3** 【人物Ⅱ】は徳川家光であり、彼の祖父は初代将軍である徳川家康です。正解は「徳川家康」です。漢字指定の問題ですので、正しい漢字での解答のみ正解とします。
- 問4** 正解は**B・D**です。**A**は「イギリス」、**C**は「琉球王国」という部分がそれぞれ誤りです。
- 問5** 正解は**B**です。問題文から、「加藤高明内閣」の成立が五・一五事件の8年前であることを読み取り、時期を推測して答えることができます。②は「治安維持法」ではなく、国家総動員法について述べたものです。
- 問6** 正解は**B**です。**A**の「日米安全保障条約」と**D**の「警察予備隊」創設は1950年代、**C**の「男女雇用機会均等法」は1980年代のことです。
- 問7** 正解は「吉田松陰」です。漢字指定の問題ですので、正しい漢字での解答のみ正解とします。
- 問8** 正解は**A**です。「韓国併合条約」が調印されたのは1910年です。**A**の「三国干渉」は日清戦争直後に起きたことです。
- 問9** 正解は**C**です。「六波羅探題」は承久の乱後に設置されました。
- 問10** 正解は**E**です。【人物Ⅱ】は徳川家光、【人物Ⅲ】は幣原喜重郎、【人物Ⅳ】は伊藤博文、【人物Ⅴ】は源頼朝です。また、それぞれの文章から時期を読み取ることができます。

3 (公民分野中心)

- 問1** 欽定憲法は、「君主(天皇)が制定した憲法」です。このような内容であれば正解です。
- 問2** 正解は**C**です。2018年に民法は改正されましたが、「いわゆる選択的夫婦別姓」は認められていません。国連の女性差別撤廃委員会は、日本に対して、夫婦同姓についての民法の規定は差別的であるとして速やかな改正を何度も勧告しています。
- 問3** 正解は「軽減税率(制度)」です。漢字指定の問題ですので、正しい漢字での解答のみ正解とします。
- 問4** 正解は**B**です。②について、イスラム教の教えで「合法的なもの」を意味するのは「ラマダーン」ではなく「ハラール」です。「ラマダーン」は、イスラム暦の断食月のことです。
- 問5** 正解は**A**です。「特定枠」とは、比例区から立候補させる候補者の一部を優先的に当選させることができる制度で、2019年の参議院議員通常選挙から導入されました。**D**は衆議院議員選挙の比例代表について述べたものです。
- 問6** 正解は「国際人権規約」です。国際人権規約は多くの国が批准しています。
- 問7** 正解は**D**です。**A**は監査請求、**B**は条例制定の請求、**C**は解職請求(リコール)の事例であり、いずれも直接請求権です。

問8 正解は「ヘイトスピーチ」です。川崎市は、ヘイトスピーチに刑事罰を科す条例を、全国で初めて2019年12月に制定しました。

以上